田辺市新庁舎
基本設計説明書

令和元年 9 月
株式会社石本建築事務所

和歌山県　田辺市

基本設計書　目次

1. 計画コンセプト
- 1 設計全体の基本方針 P1

2. 計画概要
- 1 土地利用計画 P2
- 2 アクセス概要 P3
- 3 周辺道路計画 P4

3. 建築計画
- 1 配置計画 P5
- 2 フロア計画・内部動線計画 P6
- 3 平面計画 P8
- 4 立面計画 P11
- 5 断面計画 P13
- 6 各室計画
  - 1)執務室レイアウト計画 P14
  - 2)議場計画 P15
  - 3)交流モール計画 P17
- 7 各種計画
  - 1)防災対応拠点計画 P18
  - 2)ユニバーサルデザイン計画 P19
  - 3)セキュリティ・管理区分計画 P22
  - 4)環境配慮計画 P23
  - 5)エレベーター計画 P24

4. 構造計画
- 1 基本方針 P25
- 2 地盤概要・基礎構造計画 P26
- 3 構造概要 P27

5. 電気設備計画
- 1 基本方針 P28
- 2 適用仕様
- 3 電気設備計画概要
  - 1)受変電設備
  - 2)非常用発電設備
  - 3)太陽光発電設備
  - 4)幹線設備 P29
  - 5)動力設備
  - 6)電灯・コンセント設備
  - 7)照明器具設備
  - 8)非常照明・誘導灯設備
  - 9)避雷設備
  - 10)構内交換設備
  - 11)情報通信網設備
  - 12)音響映像設備
  - 13)拡声設備 P30
  - 14)テレビ共同受信設備
  - 15)誘導支援設備
  - 16)ITV設備
  - 17)入退室管理設備
  - 18)機械警備設備
  - 19)駐車管制設備
  - 20)自動火災報知設備
  - 21)情報表示設備
  - 22)構内配電線路設備
  - 23)構内情報通信網設備 P31
  - 24)各種アンテナ設備
- 4 工事区分

6. 機械設備計画
- 1 基本方針 P32
- 2 適用仕様、基本条件
  - 1)適用仕様
  - 2)基本条件
- 3 機械設備計画概要 P33
  - 1)空調設備
  - 2)換気設備
  - 3)排煙設備
  - 4)中央監視設備
  - 5)衛生器具設備 P34
  - 6)給水設備
  - 7)給湯設備
  - 8)排水設備
  - 9)消火設備
  - 10)浄化槽設備 P35
- 4 災害時のインフラ対応
  - 1)空調換気設備
  - 2)水源確保
  - 3)排水確保

7. 既存建物の解体計画
- 1 既存躯体の仮設利用 P36
- 2 書庫棟(既存建物)の改修設計 P37

8. 標準工程表 P38

9. コスト縮減 P39

10. 図面編
- 配置図 P40
- 平面図 P41
- 立面図 P47
- 断面図 P49
- 外観パース P51
- 内観パース P53

1. 設計全体の基本方針

■人と地域を大切にする　未来に“つなぐ”みんなの庁舎

新庁舎整備基本計画の基本方針を基に、計画コンセプトを次のとおりとする。

“命をつなぐ”災害に強い庁舎

■地域防災ネットワークをつなぐ防災拠点としての庁舎

- 災害時に、速やかな災害対応拠点への機能転換が可能
- 津波災害発生時の一時避難スペースを確保
- 高い安全性の確保を目指し免震構造を採用
- ライフラインのバックアップ整備による業務継続性の確保

“明日につなぐ”歴史・文化を大切にする柔軟性がある庁舎

■歴史・文化を継承する田辺市ならではの庁舎

- 紀州材を活用した木のぬくもりが感じられる庁舎
- 熊野古道の林立する木々を連想させる木格子
- 自然の力を生かした環境にやさしい庁舎
- 将来の組織改編等にも柔軟に対応できるユニバーサルレイアウト

“信頼をつなぐ”プライバシーとセキュリティを守る庁舎

■セキュリティと管理区分が明確で活発な利用を促進する庁舎

- 窓口機能に応じたプライバシーの保護
- 執務エリアを明確に区分し、セキュリティを確保

“人をつなぎ”交流を生むみんなの庁舎

■敷地高低差を生かした交流モールを中心とした庁舎

- 3 階交流モールに、カフェ、物販機能を設置
- 交流モールを中心に、1 階から 4 階をスムーズにつなぐ
- 市民が自由に使えるコミュニティスペースを設置
- 3 階正面玄関車寄せ近くに移動販売車スペースを設置

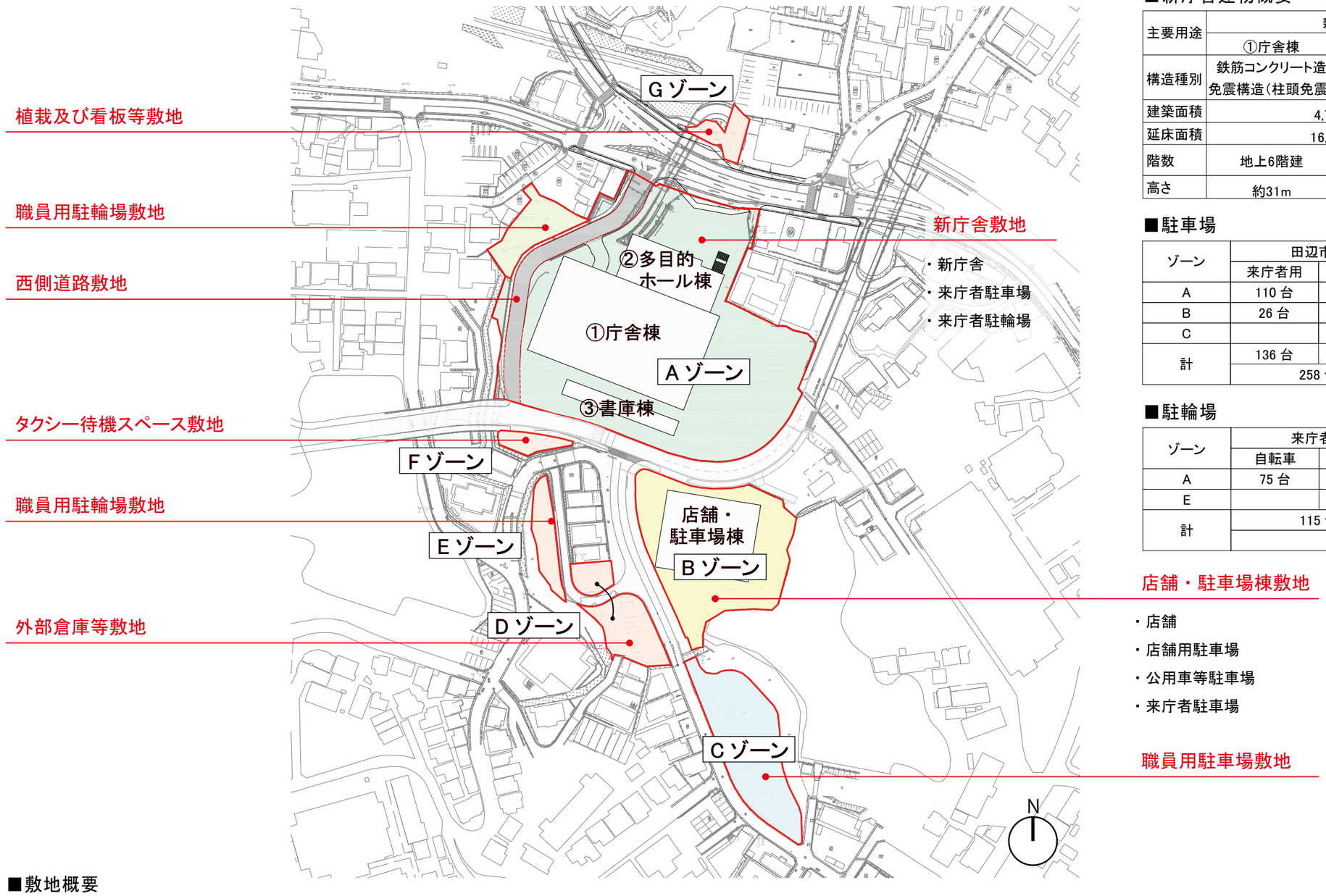
“心をつなぐ”みんなに優しい庁舎

■コミュニケーションを大切にする誰もが使いやすい庁舎

- 吹抜けを通して一目で行き先が分かる施設構成
- 市民サービス向上と業務効率化のため、保健センターと福祉の窓口を集約
- 誰もが使いやすいようユニバーサルデザインの徹底
- 雨にぬれずに利用できる駐車場の整備
- 紀州材を活用し、木を使った親しみやすい内装計画

1. 土地利用計画

新庁舎を建設するＡゾーンを中心に、Ｂから Ｇゾーンまでの敷地に新庁舎に必要な機能を配置する土地利用計画とする。



■新庁舎建物概要

主要用途	新築		減築改修	合計
	①庁舎棟	②多目的ホール棟	③書庫棟	
構造種別	鉄筋コンクリート造 免震構造（柱頭免震）	鉄筋コンクリート造 +鉄骨造 耐震構造	鉄筋コンクリート造 耐震構造	
建築面積	4,726㎡		399㎡	5,125㎡
延床面積	16,551㎡		777㎡	17,328㎡
階数	地上6階建	地上1階建 （一部2階建）	地上2階建	
高さ	約31m	約5m	約9m	

■駐車場

ゾーン	田辺市用		オークワ社用	職員用	計
	来庁者用	公用車等			
A	110 台	3 台			113 台
B	26 台	119 台	42 台		187 台
C				55 台	55 台
計	136 台	122 台	42 台	55 台	355 台
	258 台				

■駐輪場

ゾーン	来庁者用		公用	職員用	
	自転車	バイク	バイク	自転車	バイク
A	75 台	40 台	63 台	78 台	160 台
E					105 台
計	115 台		63 台	343 台	
	521 台				

■店舗・駐車場棟建物概要

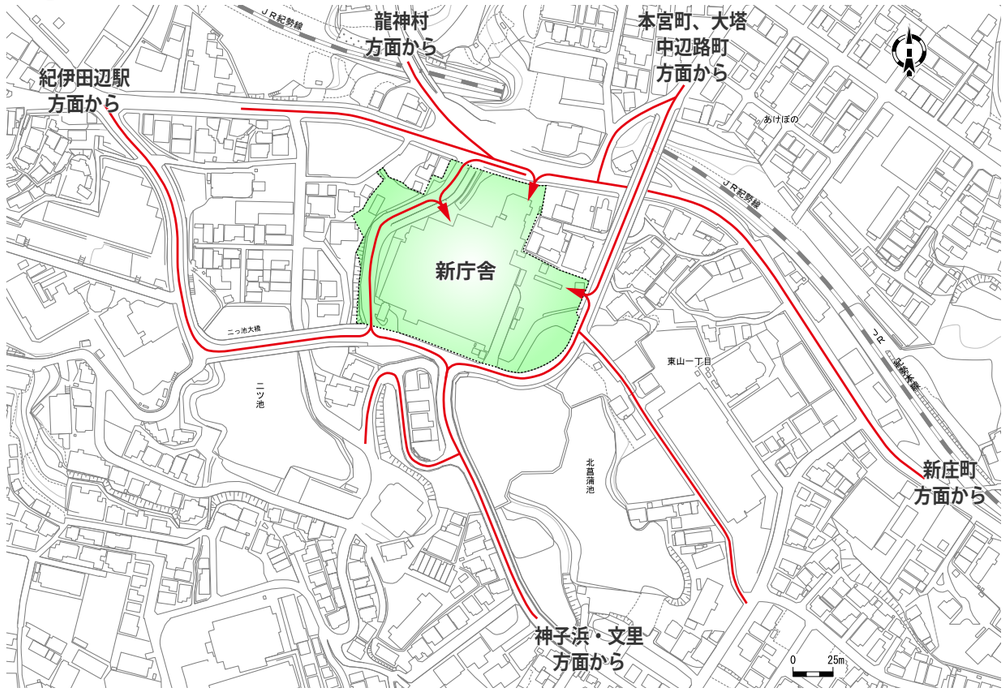
主要用途	新築
	スーパーマーケット･駐車場
構造種別	鉄骨造 耐震構造
建築面積	2,149.94㎡
延床面積	7,995.27㎡
階数	地上4階建
高さ	18.36m

■敷地概要

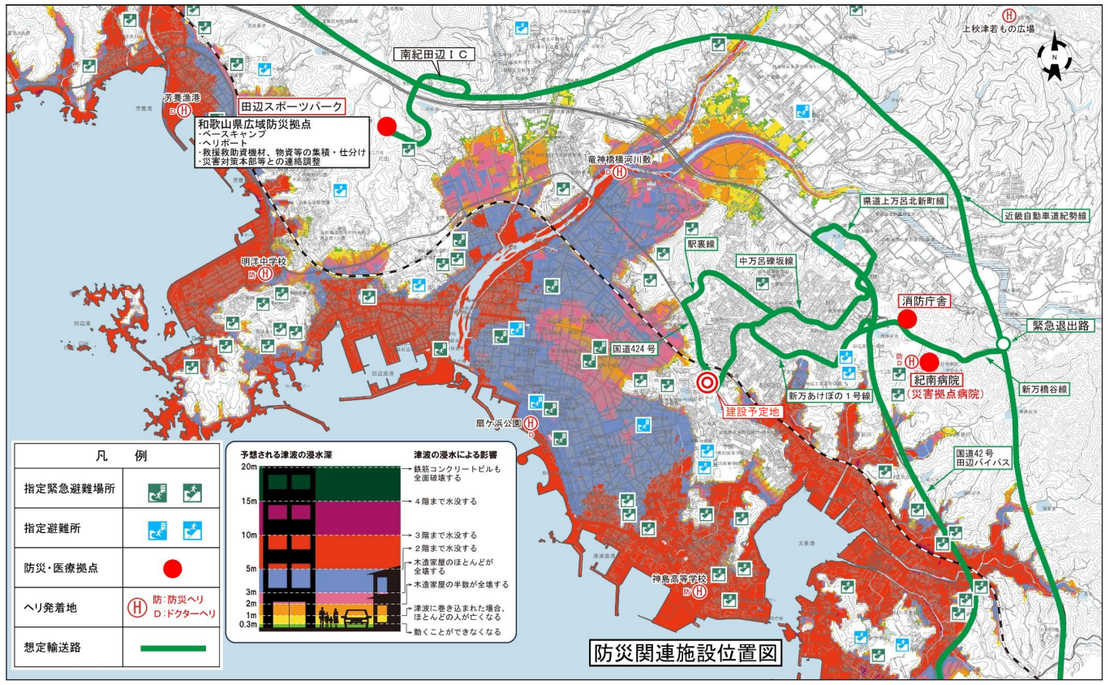
ゾーン	A		B	D	E	G	A	F	C	合計
土地利用	新庁舎	西側道路	店舗・駐車場棟	外部倉庫等	職員用駐輪場	植栽及び看板等	職員用駐輪場	タクシー待機スペース	職員用駐車場	
敷地面積	10,741.27 ㎡	1,462.51 ㎡	3,941.40 ㎡	784.17 ㎡	695.58 ㎡	317.23 ㎡	895.28 ㎡	343.60 ㎡	2,377.49 ㎡	21,558.53 ㎡
用途地域	商業地域						第一種住居地域		第一種中高層地域	
建蔽率	80%						60%			
容積率	400%						200%			

2. アクセス概要

①アクセス経路

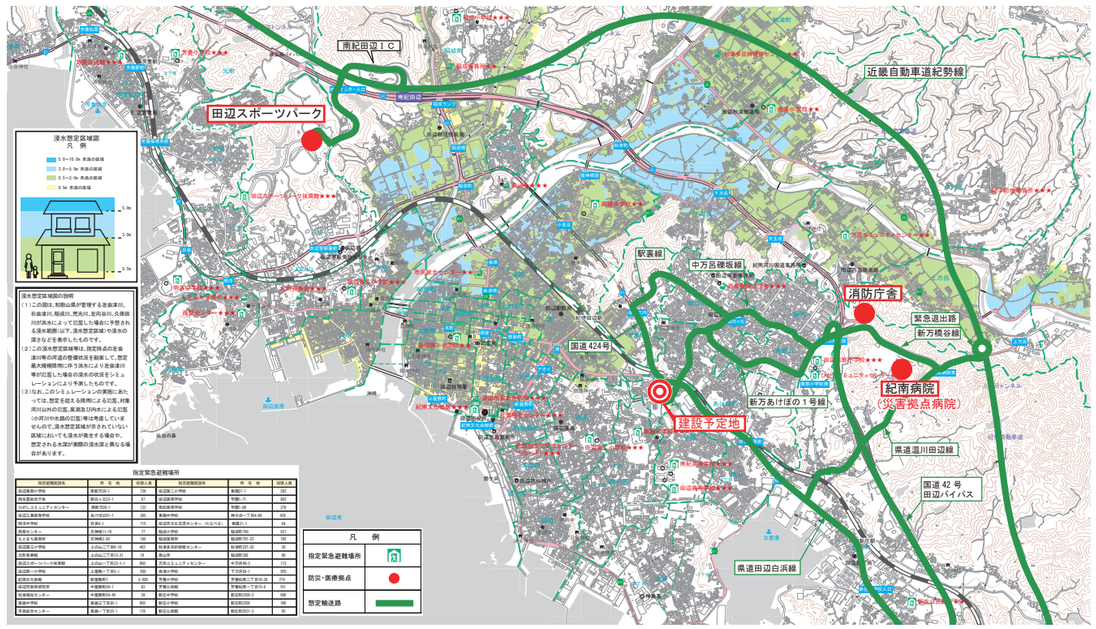


②想定輸送経路（津波災害発生時）



【田辺市新庁舎基本計画 P34 第 3 章新庁舎整備とまちづくり】

③想定輸送経路（洪水発生時）



【田辺市洪水ハザードマップ　P10-11】

3. 周辺道路計画

① 北側交差点

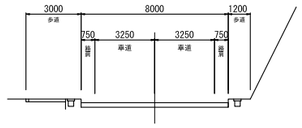
- 新庁舎へ進入するための右折レーンを設置する。
- 新庁舎側、対面側双方にバス停を設置する。

■国道424号線

設計条件

項　目	条　件
路線名	国道424号
道路種別	第3種　第3級
設計速度	40km/h

国道４２４号
標準断面図

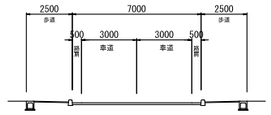


■県道田辺白浜線

設計条件

項　目	条　件
路線名	県道田辺白浜線
道路種別	第4種　第2級
設計速度	40km/h

県道田辺白浜線
標準断面図



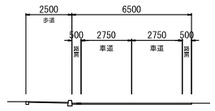
② 西側道路（市道に改修）

- 道路幅員　6.50m
- 歩道（片側）2.50m

設計条件

項　目	条　件
路線名	西側道路
道路種別	第4種　第3級
設計速度	20km/h

西側道路
標準断面図



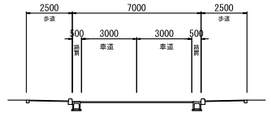
③ 市道あけぼの東山2号線

- 新庁舎側に幅員2.50mの歩道を整備する。
- 新庁舎側対面側双方にバス駐車スペースを設置する。

設計条件

項　目	条　件
路線名	市道あけぼの東山２号線
道路種別	第4種　第3級
設計速度	20km/h

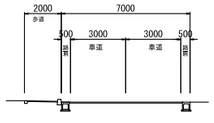
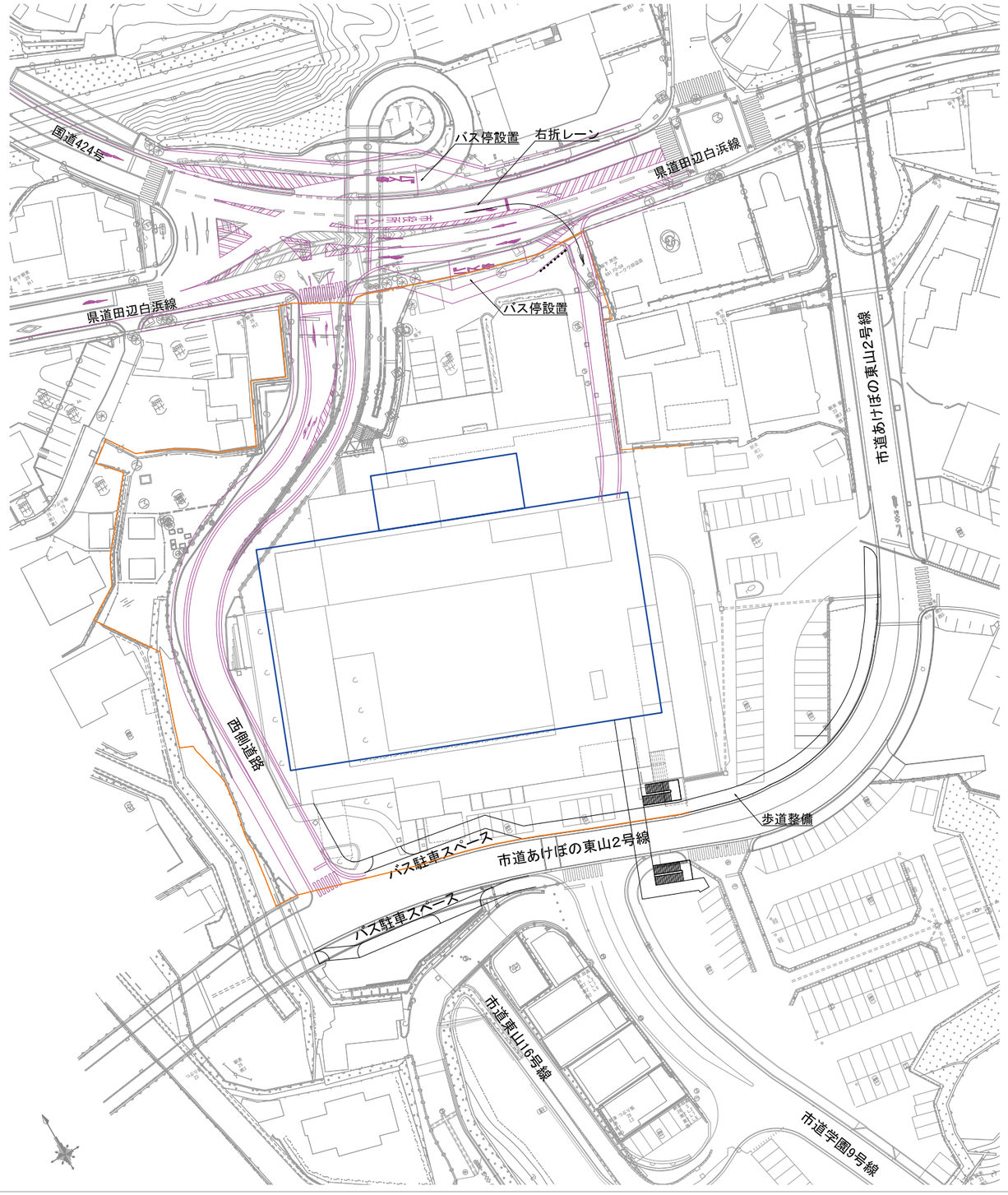
市道あけぼの東山２号線
標準断面図



④ 市道学園9号線

- 道路幅員　7.00m
- 歩道（片側）2.00m

設計条件

項　目	条　件
路線名	市道学園９号線
道路種別	第4種　第3級
設計速度	20km/h

市道学園９号線
標準断面図